

# 地域ケア会議

鹿児島市地域包括支援センター 谷山中央

## 【計画】

作成担当者： 福満 茜

開催日時	令和02年02月12日 13:30 ~ 15:30	開催場所	谷山市民会館 第1会議室
参加者	谷山中央圏域内居宅介護支援事業所介護支援専門員：27人、地域包括支援センター職員：7人		
	総数 34人		
内容	テーマ	令和元年度 谷山中央圏域ケア会議（介護支援専門員対象）	
	目的	『事例検討や意見交換を通し、自立支援ケアマネジメント等の質の向上や地域包括ケアを考える機会とし、圏域内の居宅介護支援事業所との連携強化を図る』	
	概要	①事例検討（グループワーク） ②意見交換	

## 【結果】

開催日時	令和02年02月12日 13:30 ~ 15:30	開催場所	谷山市民会館 第1会議室
参加者	谷山中央圏域内居宅介護支援事業所介護支援専門員：27人、地域包括支援センター職員：7人		
	総数 34人		
内容	<p>①フィッシュボーンダイアグラムを活用した事例研究の説明</p> <p>②事例研究（*今回は時間の関係もあり、課題の焦点化までを実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例報告、事例提供者の考える中心的課題の発表</li> <li>・情報の共有（質疑応答）</li> <li>・課題の焦点化（中心的課題の検討）</li> </ul> <p>*6グループに分かれてのグループワーク（フィッシュボーンダイアグラムを活用した事例研究） （成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回はフィッシュボーンダイアグラムの流れについて、実際の事例を通して学ぶことができた。フィッシュボーンダイアグラムを活用しての事例研究は初めての試みであり、時間配分が短いことの懸念もあったが、フィッシュボーンダイアグラムの流れや特徴を各介護支援専門員が理解し、スムーズにグループワークを行うことができ、参加者より今後もフィッシュボーンダイアグラムを活用した事例研究を行いたいとの意見が上がった。谷山中央圏域の居宅介護支援事業所12事業所中10事業所の参加があり、各居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員が経験値を活かし、グループワークを積極的にまとめてくださった。また特定事業所加算を算定しておらず、普段事例検討を頻繁に行っていない居宅介護支援事業所の介護支援専門員の参加も多く、圏域の介護支援専門員同士、顔の見える関係が築け、ネットワーク構築につながった。</li> <li>・グループワークで「事例研究」を実施し、普段のケアマネジメントの視点や実務に生かす機会となった。</li> <li>・事例提供者においても、地域の多くの介護支援専門員からの意見を頂いたことで、支援者である母親の意向に引っ張られる傾向にあることに気づき、母親の気持ちに寄り添いながら真の困りごと近づいていきたいという気持ちを持つことができた。</li> </ul>		
今後の課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例研究の一連の流れの中で、今回は2時間設定で「課題の焦点化」までのスケジュール。今後、同じ内容で事例研究する場合、3時間設定で次のステップ「方向性の検討」までを含めた地域ケア会議にしていくか？各介護支援専門員から地域ケア会議としてそこまでのニーズ（3時間設定）があるか？今後の検討課題となった。</li> </ul>		